

ハワイ語学研修に参加して

国際文化学科 3年

M. F.

今回の研修では、2週間ハワイ大学マノア校に通い、主にコミュニケーション力を重視した授業を受けた。さらに、ハワイについて多く展示されている博物館へ行ったり、フラダンスの体験やタロイモ畑の見学などがあった。このハワイ大学での研修は、とても楽しく、有意義な時間であり、貴重な経験となった。私が、特に印象に残ったことの一つが、ハワイ大学マノア校の学生との交流である。2週間の研修の中で、3回、交流の時間があった。この交流では、それぞれの交流のパートナーと、好きな場所で、好きなことをしたり、自由に話をするというものであった。だいたい2人に対して、1人のパートナーがついて、約45分、交流した。私は、人見知りで、自分の英語にも自信がなく、英語で初対面の人と、そんなに長い時間話せるだろうか、と思っていた。しかし、実際にパートナーと話をしてみると、とても優しく、フレンドリーに話をしてくれて、とても楽しい時間で、あっという間に過ぎてしまった。ハワイのおすすめスポットや日本の音楽や映画、お互いの専攻や将来の夢など、様々な話題について話をした。初めは不安しかなかったが、話していくうちに、不安も緊張もなくなり、終わる頃には、笑顔で会話が弾んでいた。

こうした経験を通して、英語を話す、英語を使ってコミュニケーションをとる上で、大切なことが何かを学んだ。私は、間違った英語を話すことが恥ずかしい、相手に伝わらなかったらどうしよう、という思いが強く、自分の話す英語にも自信が持てなかった。しかし、英語を話す上で大切なことは、間違うことを恐れず、積極的に話すことだと実感した。私の話す英語は、完璧なものではなく、今でも自信は持てないが、自分なりに一生懸命話せば、自分の言いたいことは伝わるものだと思った。また、正しい英語を話すよりも、間違った英語を使い、そこで自分の間違いを知ることによって学ぶことの方が多いと分かった。間違うことは、決して気分の良いことではないけれど、間違うことを恐れていては、何も始まらないのだと思う。2週間という短い期間ではあったが、私にとって、とても貴重な時間であり、この研修に参加する前とは、私の英語を学ぶ姿勢や、英語を話すことに対する考え方、意識が変わった。今回、この研修に参加することができて、本当によかったと思う。

研修以外では、美術館や水族館、チャイナタウン、ダイヤモンドヘッドなど様々な場所へ行った。先生と一緒に全員で行動することもあったが、自分たちで、どうやってその場所へ行くのかを調べ、自分たちだけでバスに乗って移動することもあり、とても勉強になった。バスの運転手の人と顔見知りになったり、バスの中で地元の人と話したりと、自由行動の中で、学ぶことも多かった。私が、印象に残っている場所の一つが、パールハーバ

一、である。まず印象的だったのが、パールハーバーへ向かうバスの中でのことである。どこで降りたら良いのか分からず、バスの外をひたすら見ていると、ある男性が、どこへ行きたいのか、と英語で声をかけてくれ、パールハーバーだと言うと、一つ前の停留所が一番近かったらしく、次で降りて、右へ曲がっていけばいい、と言って、日本で言う止まるボタンまで押してくれた。最後、バスを降りる前に、“Thank you.” と言うと、男性も笑顔で、“Have a nice trip.” と言ってくれた。とても短い間のことではあったが、とても嬉しかった。そして、いざ、パールハーバーに着くと、とても辛く、悲しい気持ちになった。ここにいるアメリカ人から、私のような日本人がここにいることに対して、何を思われているのだろうか、と不安にもなった。当時の日本軍によって、パールハーバーが攻撃され、多くの戦艦が沈み、それと共に多くの人々が亡くなったことを知った。私は、パールハーバーを訪れて、辛く、悲しい気持ちになったが、広島に住む一人として、パールハーバーに行くことができ良かったと思う。過去、歴史があるからこそ、今があり、今の自分がある。そのため、過去から目をそむけず、過去を知ることは大切だと思った。パールハーバーを訪れるまで、私は、かつて真珠湾攻撃があり、戦争が始まった、というくらいのことしか知らなかったが、実際にパールハーバーを訪れて、ここで何があったのかを知った。私たち日本人、広島県人が、原爆ドームを大切に、多くの人に戦争の歴史を知ってもらいたいと願うのと同じように、アメリカ、ハワイの人たちも、パールハーバーを大切に、日本人を含め、多くの人に、歴史を知ってほしいと願っているのだと思う。観光目的でハワイを訪れると、パールハーバーには、なかなか行く機会がないかもしれないが、ハワイに行ったら、パールハーバーに行ってみるべきだと、私は思った。

今回の研修に参加して、ますます英語が好きになった。海外の生活習慣や文化、歴史などに対する興味も、さらに強くなった。上述したように、間違いや失敗を恐れず、積極的に英語を使って、英語を学んでいきたい。そして、再びハワイを訪れ、先生やパートナーに、また会いたい。また、ハワイだけではなく、他の国にも行き、それぞれの国の文化に触れてみたい。英語や自分の興味関心のある分野を、より深く学びながら、将来は英語教員になり、この研修での経験などを、しっかりと活かしていきたい。

最後に、今後、語学研修に参加する方たちへのアドバイスであるが、少しでも、興味があるならば、迷わず参加するべきだと、私は思う。私は、これまで海外に興味がありながら、何かと理由をつけて、逃げていた。すると、あっという間に3年という、大学生活も残り半分となり、自由な、余裕のある時間が限られてきた。今回、ハワイ語学研修に参加する機会をいただき、初めは、不安ばかりで、やめておけばよかったと思うこともあったが、ハワイから帰国する頃には、帰りたくない、まだ勉強したい、という思いがとても強くなり、帰国から時間が経った今も、その思いは変わらない。今になって、こんなことから留学しておけばよかった、と心から思う。語学研修だけでなく、留学、海外旅行など、少しでも興味を持ったなら、怖がらずに、参加するべきだと思う。今しかできないことを、今のうちにしっかりとやるのが、私のように後悔しないための方法の一つだと思う。私

自身も、今から後悔しないように、日々の生活を送ろうと思う。そして、語学研修という
と、英語ができないと無理ではないか、と思う方もたくさんおられると思うが、そんな心
配は必要ないと、今回の研修を通して強く感じた。英語を勉強するために、この研修に参
加するのであり、英語が完璧にできる必要は全くない。英語ができることよりも、どれだ
け積極的に英語を使おうとするか、という姿勢が一番大切なことである。この姿勢があれ
ば、語学研修に参加して、絶対に後悔はしないと思うし、必ず何かしらの収穫があると思
うので、ぜひ、多くの方に、研修に参加してほしい。